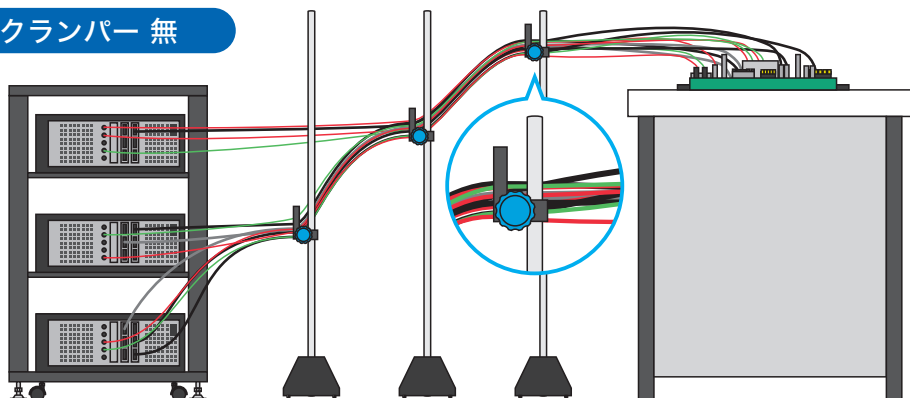
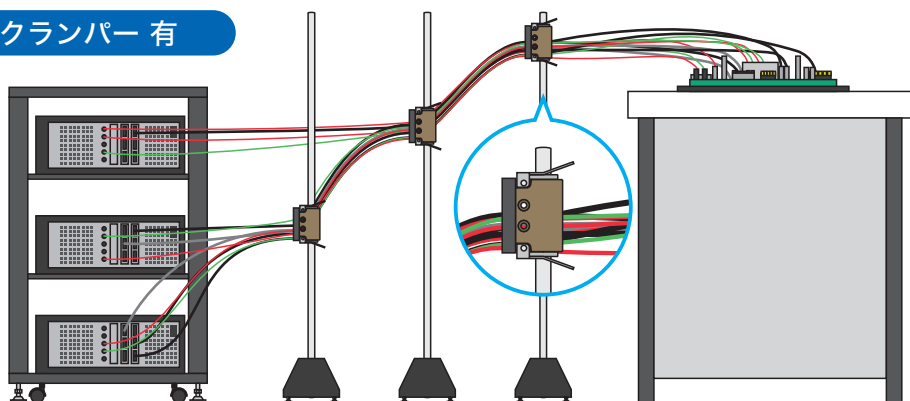


ケーブルのフォーミング

クイッククランパー 無



クイッククランパー 有



概要

実験機器など、配線をその都度変更する必要がある現場のケーブルフォーミングにクイッククランパーを使用した用途例です。

ケーブルスタンドの軸径が製品対応径であれば、ねじ式の固定部品から簡単に置き換えが可能です。

クイッククランパー導入効果

クイッククランパーを利用することで、ワンタッチでケーブル固定部品の高さを変更することが出来ます。

ねじ式の場合、緩めた状態でうっかり手を放してしまうと、そのまま落下してしまいます。配線作業がやり直しになったり、繋がっている高額な機器や測定対象が破損してしまう危険性があります。クイッククランパーは手を放すとその場で固定されるので、それらのトラブルを回避できます。

利用製品：

エレメント



プレートユニット



レバーユニット



分野：電機、電子部品、自動車、食品、化学、実験室、開発部門、基礎研究、検査、測定

用途例：プローブケーブル、検査機器・実験機器のフォーミング